

令和3年度

羽村市における 日本語指導が必要な方への 学習支援

【外国籍児童・生徒日本語 指導員の配置】

日本語指導が必要な児童等に対し、学級での学習支援や学校生活での家庭への連絡など、学校と児童等、またその家族をつなぐ役割として、児童等の母語がわかる外国籍児童・生徒日本語指導員を配置。

《利用実績》3,267,500円（1,307時間）

利用人数 小学生9人 中学生5人

《対応言語》スペイン語、英語、中国語

【日本語指導教室による指導】

日本語の指導を必要とする外国籍児童が在籍する羽村市立小学校に、日本語指導員を配置し、当該児童への学習支援等を行った。
4月：指導計画、計画に基づく週案の作成
⇒以降、指導の実施

教育委員会や
他校との
連携

学校生活や家庭への
支援

《生活》

《連携》

日本語
指導
《学習》

【日本語指導担当者連絡会の開催】

(ア) 出席者（6名）

学校長、日本語指導担当教員、指導主事

(イ) 連絡会の開催

令和4年2月3日午後2時45分～午後4時

(ウ) 実施目的

帰国・外国人児童生徒等の指導支援における取組みについて、現在の支援体制と学習指導の情報共有を図るとともに、担当教員による指導力向上を図る機会とする。

(エ) 実施内容

◆令和4年度教育課程の編成について

◆講義（オンライン講座）

「外国人指導生徒等に対する日本語指導」

◆今年度の振り返り

◆情報交換

